

別紙（陳情第43号）

第二関門橋計画／下関北九州道路について

- 1 下関・彦島と小倉・西港間で検討されている第二関門計画／下関北九州道路について、下記の条件であれば、北九州市は歓迎する。
 - （1）NEXCO西日本の高速道路を橋に絶対に連結させること。
 - （2）鉄道の橋への移行に関しては、新幹線については、風水害の影響を考え、トンネルの方が安全性が高いと思われるので、これを拒否すること。
在来線に関しては、費用対効果で検討すること。
 - （3）現在の関門橋は、耐用年度に達した場合、これを即時利用中止し、廃止すること。
 - （4）現在の関門トンネルに関しては、風水害の影響を考え、これを維持すること。
- 2 1以外の提案であれば、北九州市は市の環境維持のために「北九州屯倉（ミヤケ）関門海峡ていたん税（仮称）」を下記のとおり新設すること。
 - （1）北九州市や地球の環境保持の観点から、北部九州四県（福岡県、佐賀県、熊本県、大分県）への環境負荷を抑える目的においても、マイカーでの観光を抑制し公共交通をなるべく利用すべき、という目的で、次の条例を制定する。
 - （2）関門海峡より北九州市側に入るマイカー（普通自動車）に関して、一律1台あたり500円の税を徴収する。ただし、タクシーや警察車両等公共の乗り物、貨物用途のものはこれを免除する。
 - （3）なお、仮称の『屯倉（ミヤケ）』は我が市の古い時代の呼称と言われている。これを『古都・小倉』と呼び変えても差し支えない。